

1月7日(金)現在

本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等は
国評価レベル1(維持すべきレベル)です

(本県の状況)

年末年始期間の新規感染者数は1日あたり数人程度と小康状態を維持していましたが、年明け後は、オミクロン株の流行等により、**急速な増加が懸念**されています。

今後は、大学等の入試が本格化するなど、移動や人が集まる機会が増えることが見込まれます。全国で確認されている**オミクロン株は感染力が非常に強い**ため、県民の皆様には、**これまで以上に3密の回避やマスクの着用など、基本的な感染防止対策の徹底**をお願いいたします。

1月6日現在

病床占有率	
6.7%	レベル判定の目安
	3 50%以上
	2 20%以上
	1 20%未満

10万人当たり新規陽性者数	
2.11人	レベル判定の目安
	3 7.5人以上
	2 7.5人未満
	1 7.5人未満

県外への移動を検討されている皆様へ

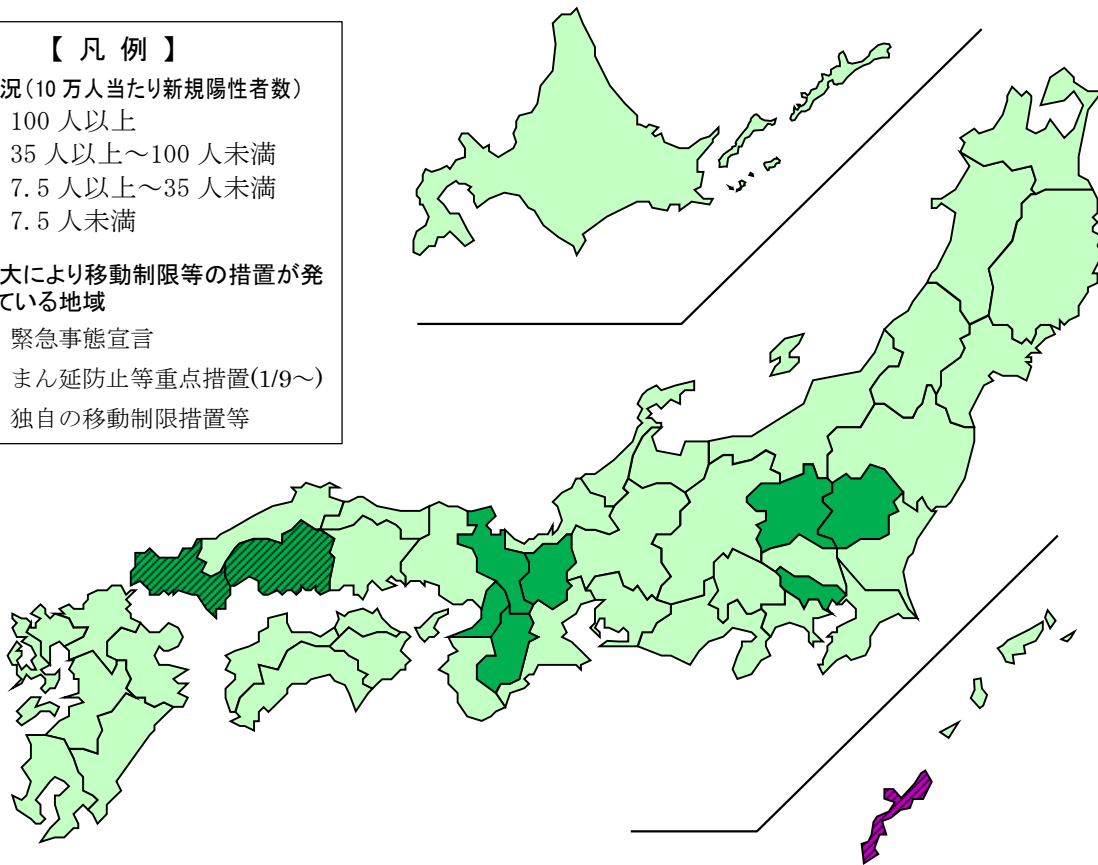
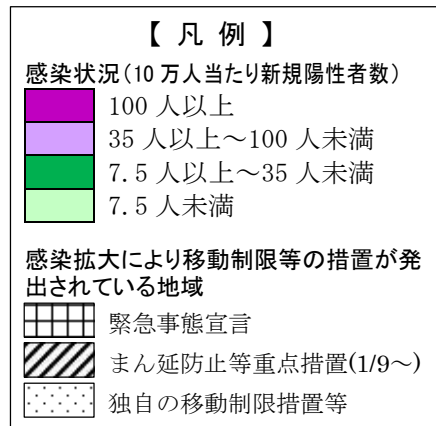
1月9日から沖縄県や広島県、山口県に「まん延防止等重点措置」が適用されます。

東京都、大阪府などの大都市をはじめ、**オミクロン株の市中感染が確認されている地域での急速な感染拡大**が進行しています。

県外移動の際には、**感染リスクが高まっていることを十分に考慮し、訪問先の感染状況等を事前に確認の上、訪問先では慎重に行動してください。**

また、ワクチン接種やPCR検査等による陰性の検査結果を受けていない方は、まん延防止等重点措置が発出された地域への不要不急の移動を控えるようお願いします。

全国の直近1週間10万人当たり新規陽性者数(1月6日現在)



次回発表予定 令和4年1月14日(金)

※上記発表前でも必要に応じて随時発表する場合があります

県民・事業者の皆様へのお願い・お知らせ

県民の皆様へのお願い・お知らせ

- 3密（「密閉」「密集」「密接」）の条件が揃う場面で感染が拡大しますので、**3密の場面は回避**してください。また、マスクの着用や手洗いなどの手指衛生をはじめとした**基本的な感染対策を徹底**してください。
- 飲食店や宿泊施設を利用する場合は「ふじのくに安全・安心認証」を受けているなど、**感染対策が十分とられている店舗を利用**してください。
- 会食をする際には、「食べる時は黙って」、「会話をする時はマスクを着用」してください。
- 外出の際は、「**三つの密の回避**」、「**人と人との距離の確保**」、「**マスクの着用**」、「**手洗い等の手指衛生**」、「**換気**」をはじめとした**基本的な感染防止対策を徹底**し、人の移動や人に会うことに感染リスクが伴うことを忘れずに行動してください。

<ワクチン・検査パッケージに関するお知らせ>

- 民間事業者の自主的な取組において、ワクチン接種歴や検査結果を確認することで、利用人数や入場定員など緩和する「ワクチン検査パッケージ」が始まっています。
- デジタル庁でワクチンの接種証明アプリを公開していますのでご活用ください。
※アプリの利用には、マイナンバーカードの作成及び暗証番号の登録が必要です。
- ワクチンを接種できない方は、県内のドラッグストアで無料の検査を受け付けています。詳しくはHPを御確認ください。

ワクチン接種証明アプリ

App Store

Google Play



<https://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-420a/kansen/ncov-kensamuryou.html>

事業者の皆様へのお願い・お知らせ

- 催物（イベント）の主催者の皆様は、基本的な感染防止対策の徹底とともに、参加者名簿の作成や接触確認アプリ「COCO A」等を活用した参加者の把握に努めてください。また、**参加人員 5,000 人超かつ収容率 50%超のイベントを開催する場合は、県に具体的な感染防止策を記載した「感染防止安全計画」を提出**してください。
- 施設管理者の皆様は、**業種別ガイドラインによる感染防止対策の徹底**や、寒冷期においても換気や湿度の管理など感染しにくい環境を確保してください。
- 事業者の皆様は、職場における基本的な感染防止対策の徹底、特に「居場所の切り替わり」での感染防止対策や、在宅勤務、時差通勤など、人との接触を低減する取組などの感染防止対策を推進してください。
- 飲食店及び宿泊事業者の皆様は、「**ふじのくに安全・安心認証**」の取得に協力してください。

<ふじのくに安全・安心認証（飲食店）を取得した飲食店の皆様にお知らせ>

- 新型コロナウイルス感染症防止対策に係る費用の補助制度「ふじのくに安全・安心認証（飲食店）制度促進事業費補助」の申請期限は**令和4年1月21日（金）**です。
- 申請には「支払日が令和3年12月31日（金）までの領収書等」が必要です。
申請を検討されている方は、領収書の内容に御注意のうえ、御準備ください。
- 詳しくはHPを御確認ください。 <https://fujinokuni-ninsho.jp/support/>



静岡県内市町別「直近1週間・人口10万人当たりの新規陽性者数」

単位	人口 (A) 人	12月17日～12月23日		12月24日～12月30日		12月31日～1月6日		単位	累計 陽性者数 人
		陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人		
沼津市	189,677	0	0.0	1	0.5	6	3.2	沼津市	1,455
熱海市	36,351	0	0.0	0	0.0	0	0.0	熱海市	277
三島市	108,435	0	0.0	0	0.0	0	0.0	三島市	816
富士宮市	128,748	0	0.0	4	3.1	3	2.3	富士宮市	697
伊東市	65,704	0	0.0	0	0.0	1	1.5	伊東市	447
富士市	245,089	3	1.2	2	0.8	5	2.0	富士市	1,908
御殿場市	87,345	0	0.0	0	0.0	1	1.1	御殿場市	659
下田市	21,161	0	0.0	0	0.0	0	0.0	下田市	154
裾野市	51,206	0	0.0	0	0.0	4	7.8	裾野市	272
伊豆市	29,427	0	0.0	0	0.0	0	0.0	伊豆市	172
伊豆の国市	46,976	0	0.0	0	0.0	0	0.0	伊豆の国市	344
東伊豆町	11,771	0	0.0	0	0.0	0	0.0	東伊豆町	46
河津町	6,907	0	0.0	0	0.0	0	0.0	河津町	16
南伊豆町	7,970	0	0.0	0	0.0	0	0.0	南伊豆町	35
松崎町	6,246	0	0.0	0	0.0	0	0.0	松崎町	16
西伊豆町	7,384	0	0.0	0	0.0	0	0.0	西伊豆町	44
函南町	36,859	2	5.4	1	2.7	2	5.4	函南町	207
清水町	32,099	1	3.1	0	0.0	6	18.7	清水町	279
長泉町	43,015	1	2.3	0	0.0	2	4.6	長泉町	293
小山町	18,600	0	0.0	0	0.0	0	0.0	小山町	127
東部20市町	1,180,970	7	0.59	8	0.68	30	2.54	東部20市町	8,264
静岡市	692,632	5	0.7	5	0.7	11	1.6	静岡市	5,885
島田市	96,099	0	0.0	0	0.0	2	2.1	島田市	574
焼津市	136,752	0	0.0	0	0.0	1	0.7	焼津市	1,285
藤枝市	142,069	0	0.0	0	0.0	0	0.0	藤枝市	863
牧之原市	44,275	0	0.0	0	0.0	2	4.5	牧之原市	332
吉田町	28,936	0	0.0	0	0.0	0	0.0	吉田町	182
川根本町	6,438	0	0.0	0	0.0	0	0.0	川根本町	8
中部 7市町	1,147,201	5	0.44	5	0.44	16	1.39	中部 7市町	9,129
浜松市	791,854	0	0.0	0	0.0	17	2.1	浜松市	5,345
磐田市	166,310	0	0.0	0	0.0	2	1.2	磐田市	1,277
掛川市	115,133	0	0.0	0	0.0	0	0.0	掛川市	681
袋井市	86,928	0	0.0	1	1.2	3	3.5	袋井市	549
湖西市	58,667	0	0.0	0	0.0	0	0.0	湖西市	535
御前崎市	31,396	0	0.0	0	0.0	0	0.0	御前崎市	219
菊川市	47,355	0	0.0	0	0.0	0	0.0	菊川市	440
森町	17,764	0	0.0	0	0.0	0	0.0	森町	63
西部 8市町	1,315,407	0	0.00	1	0.08	22	1.67	西部 8市町	9,109
その他		0		0		9		その他	469
合計(静岡県)	3,643,578	12	0.33	14	0.38	77	2.11	合計(静岡県)	26,971

※1 人口は、2019年5月1日現在の市町別推計人口

※2 数値は速報値であり、感染者にかかる詳細調査等により、後日数値が訂正・変更される場合あり

新型コロナウイルスの感染状況や医療のひっ迫状況等を評価する国のレベル分類及び本県の対応

(令和3年12月3日から運用)

国 評価 レベル	指標		求められる対策	国評価レベルに応じた県の主な対応(注1)			
	1週間 新規感染者数	病床 占有率等		外出・移動	飲食店	イベント	事業所
4 避けたい レベル	—	(病床占有率) 100%	・県及び医療現場の判断でさらなる一般医療の制限、保健所の積極的疫学調査の重点化	県内全域に、レベル3よりも強い活動の自粛や制限等を要請			
3 対策を 強化すべき レベル	—	(病床占有率) 3週間後に100% または 現状で50%以上	・県民等へ強い呼びかけ、まん延防止等重点措置や緊急事態措置等、各地域にふさわしい対策	・県内・県外の感染リスクが高い場所への外出、他県への不要不急移動自粛(注2)	・営業時間短縮や休業、酒類提供等の自粛(注2)	・開催規模(参加人数や収容率)の制限(注2)	・出勤者の削減等を強力に推進 ・施設の入場者整理等
2 警戒を 強化すべき レベル	①かつ②～⑤のいずれか (状況) ①2週連続増加 (10万人当たり) ②7.5人以上	(病床占有率) ③3週間後に50%以上 ④20%以上 (入院患者数) ⑤100人以上	・感染リスクの高い行動回避の呼びかけ、感染拡大防止に必要な対策実施、保健所の体制強化、必要病床の段階的確保、レベル3での対策の準備	医療ひっ迫が懸念される地域において活動の一部自粛等を要請			
1 維持すべき レベル	—	—	・接種率向上、追加接種 ・医療体制強化 ・総合的感染対策の継続	・基本的な感染防止対策の徹底 ・認証店等の感染防止対策が取られた店舗の利用	・業種別ガイドラインの遵守 ・「ふじのくに安全・安心認証」取得への協力	・5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催は県に「感染防止安全計画」を提出	・業種別ガイドラインの遵守 ・人との接触低減の取組実施の徹底
0 感染者0 レベル	—	—	同上	同上	同上	同上	同上

(注1) 実際の対応は、感染状況や医療のひっ迫状況等を踏まえ、必要なものを実施する

(注2) 認証店やワクチン・検査パッケージ適用の場合は要件を緩和(より強い措置が必要な場合は緩和しない)